



中央会販売コーナー（和菓子）

中央会特産品市場開発チームは、9月9日（木）から9月15日（水）にかけて愛知県名古屋市中区にある「㈱丸栄」で行われた「第29回山梨の物産と観光展in名古屋」に出展し、山梨の特産品を愛知県民の皆様に販売PRを行った。

このイベントは、山梨県と社団法人やまなし観光推進機構の主催で、山梨県が中京圏で実施する唯一のイベントであり、各地の新鮮な農畜産物や特産品、加工品、工芸品にいたるまで、山梨の県産品を広く周知し、山梨県への観光の誘致や県産品の消費を促すイベントである。やまなしの物産展としては今回で29回目となる。㈱丸栄8階催事場で行い、社団法人やまなし観光推進機構と㈱丸栄の意向により、取扱品を増やし、1か所は2台の平台とオープン冷蔵庫1台を並べ、もう1か所はオープン冷蔵庫ケースにて特産品の販売PRを行った。

今回、1か所では、山梨県菓子工業組合の「武田兵糧丸」の県外PRを中心に、和菓子、澤田屋の「くろ玉」、丸新製麺の「ほうとう」、吉田のうどんなどの麺類を、もう1か所では八ヶ岳パイ工場の「アップルパイ」、木村屋の「プリン」といった洋菓子等の販売を行った。

前年度の参加の経験を活かし、前年売れた商品を今回も継続して持っていき、そこに新



中央会販売コーナー（麺類）

たな商品を組み込む形を採用した。1階店頭ではやまなし観光推進機構のスタッフが観光誘致及び、イベント会場への誘導を行い、積極的に周知したことにより、イベントに来たお客様は多く、山梨県の県産品をPRできる恰好のものとなった。客層としては、主婦やお年寄りがメインではあったが、平日、週末を問わず、また老若男女あらゆる世代の来場者があり、中央会だけでなく、それぞれのブースが売り上げを伸ばしていた。



中央会スイーツコーナー

営業時間を昨年より30分短縮したが、イベント期間を1日伸ばしたことで、1階店頭で、やまなし観光推進機構のスタッフが観光誘致及び、イベント会場への誘導のために粗品引換券付きのチラシを配った効果が有効に作用し、イベント全体の売り上げは不況の昨今、前年とほぼ同様の売上を達成した。

中央会の両ブースも、昨年比1.4倍を超える売り上げで、大成功のイベントとなった。2か所での販売と、昨年より単価の高いものを販売したことが売り上げの上昇につながったと言える。

例年出展してきた八ヶ岳パイ工場のアップルパイに限らず、愛知県初登場のプリンの売上も上々で、単価の高さには関係なく、いいものを受け入れてくれたことがこのような成果に結びついたと思われる。

# 平成22年9月愛知県名古屋 第29回山梨の物産と観光展in名古屋

# 中小企業タイムズ

山梨県中小企業団体中央会機関誌  
平成22年度中小企業組合活性化情報

10月号

2010年  
第647/222号  
(毎月1日発行)

## 9月の出来事

### ●時 事

- 7日 エコカー補助金打ち止め
- 10日 日本振興銀行、破綻
- 15日 政府・日銀6年半ぶり円売り介入
- 19日 第5回B-1グランプリ、甲府鳥もつ煮最高賞  
急激な円高、株安の進行  
尖閣諸島問題、中国との外交悪化

### ●山梨県中央会ニュース

- 1、8、10、14、16日 組合実務講習会
- 15日 正副会長会議
- 24日 防災訓練(草刈り作業)
- 全国中央会専門委員会  
27日 金融、28日 税制、29日 商業、  
30日 労働

## 10月の予定

- 1日 組織専門委員会(全国中央会)
- 12日 女性部県大会
- 15日 第14回郡内地域組合交流会
- 28日 全国中央会特別委員会

## 今月の見どころ

- 1面 第29回山梨の物産と観光展in名古屋
- 4面 組合活動あれこれ
- 5面 ただいま開発中

その他、各種事業案内、施策等々情報を掲載

発行所 山梨県中小企業団体中央会  
甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階  
TEL 055(237)3215 FAX 055(237)3216  
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp  
e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

# 山梨県制度融資「商工業振興資金」の紹介

## 1. 制度概要

県と金融機関が協調して、原則として県信用保証協会の保証をつけて中小企業向けの融資を行います。

県が制度を定め、融資原資の一部を県が預託することにより、中小企業の皆様に低利・固定、長期の資金を融資する仕組みとなっています。

金融機関にお申し込みをいただき、金融機関と県信用保証協会の審査の後、融資が実行されます。

## 2. ご利用いただける方

県内に事業所があり、原則として1年以上事業を営んでいる中小企業の方または組合が利用できます。

■中小企業者とは、次に該当する企業をいいます。

業種	従業員数	資本金・出資金
サービス業	100人以下	5千万円以下
小売業	50人以下	5千万円以下
卸売業	100人以下	1億円以下
製造業・その他(含む建設業)	300人以下	3億円以下
特例 ゴム製品製造業(自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除く)	900人以下	3億円以下
ソフトウェア業	300人以下	3億円以下
情報処理サービス業	300人以下	3億円以下
旅館業	200人以下	5千万円以下
医療法人	300人以下	(条件なし)

■組合とは…事業協同組合、企業組合、協業組合、商工組合、商店街振興組合及びその連合会等特別の法律により設立された組合

## 3. ご利用いただけない方

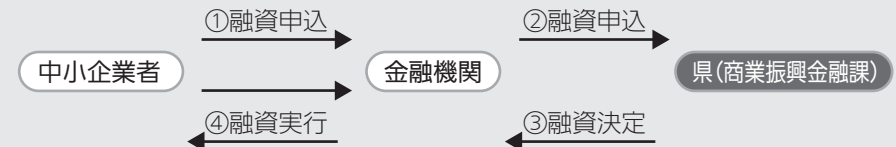
- ①会社の出資金の2分の1以上を大企業が出資しているもの。
- ②風俗営業(米飯提供を主とするものは除く。)のほか、公序良俗に反する行為または違法行為を行っているもの。
- ③認可等を要する業種でこれを受けないで営業しているもの。
- ④金融機関から取引停止処分を受けているもの。
- ⑤山梨県信用保証協会において、現在代位弁済を受けているもの。
- ⑥借入金の返済に充てるために融資を受けようとするもの。ただし、経営安定資金の資金繰り支援借換融資を受ける場合を除く。
- ⑦同一対象事業に関して、本制度以外に他の県制度との併用をしているもの。
- ⑧一企業の県制度融資を受けることができる限度額6,000万円を超えているもの((経営安定資金の経済変動対策融資(連鎖倒産防止関係、不況業種対策関係、為替変動対策関係、災害復旧関係及び経営環境変動対策関係に限る。)、地場中小企業等育成資金の商業活性化融資及び観光施設整備融資及び企業立地促進融資及び土地開発等対策融資、新産業開発資金の新分野進出支援融資、環境・雇用対策資金(環境対策融資のうち特定防火対象物防火対策関係を除く。))については、別枠とする。))
- ⑨県税に未納のある方

## 4. 融資の流れ

### ■保証協会の保証付き融資



### ■保証協会の保証を付けない融資



## 中小企業憲章

本紙の9月号で掲載した中小企業憲章は、中小企業庁で本年2月に有識者で委員を構成する「中小企業憲章に関する研究会」を設置検討し、平成22年6月18日閣議決定した政府の中小企業対策を明文化したものである。

この憲章は、前文と基本理念の中で、中小企業の日本経済に果たした実績と、今日の中小企業の経済的・社会的役割を示しているとともに、今後の政府の中小企業政策の基本的考え方を述べている。また、中小企業施策に取り組みに当たっては、基本理念を踏まえ5項目からなる基本原則や、政府としての具体的な中小企業政策の取り組みを行動指針8項目で示している。

その中で注目すべきことは、基本原則のトップで「経済活力の源泉である中小企業が、その力を思う存分に発揮できるよう、資金、人材、海外展開力などの経営資源の確保を支援し、中小企業の持てる力の発揮を促す。その際、経営資源の確保が特に困難であることの多い小規模企業に配慮する。中小企業組合、業種間連携などの取組を支援し、力の発揮を増幅する。」と中小企業施策の柱に組合等の連携組織を据えている。もちろん行動指針の中でも「中小企業の立場から経営支援を充実・徹底する、中小企業の技術力向上のため、ものづくり分野を始めとする技術開発、教育・研究機関、他企業などとの共同研究を支援するとともに、競争力の鍵となる企業集積の維持・発展を図る。また、業種間での連携・共同化や知的財産の活用を進め、中小企業の事業能力を強める。経営支援の効果を高めるため、支援人材を育成・増強し、地域経済団体との連携による支援体制を充実する。」と連携と共同化の推進と支援体制の充実を最優先している。

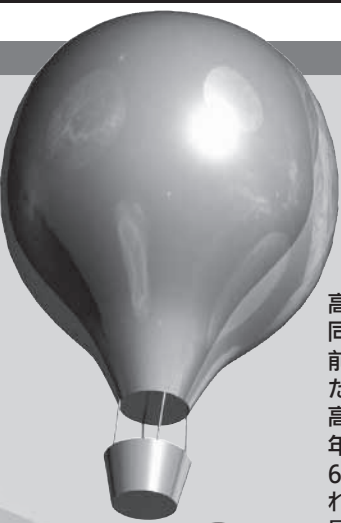
ibuki  
息吹

### 山梨県中小企業団体中央会 情報連絡員報告 (平成22年8月分)

本県の8月の景況では、全業種のDI値が、売上高+8(前年同月比+54)、収益状況-20(前年同月比+36)、景況感-28(前年同月比+38)と前年同月比では全項目でポイントは改善となった。業種別のDI値で見ると、製造業は、売上高+5(前年同月比+70)、収益状況は-15(前年同月比+60)、景況感-15(前年同月比+65)と前年同月比でポイントは改善となった。これは、前年同月のDI値が売上・収益状況で-75、景況感においても-80と、全ての項目において悪化傾向にあったことから、数値上での改善幅は大きくなっている。非製造業のDI値は、売上高+10(前年同月比+43)、収益状況-23(前年同月比+20)、景況感-37(前年同月比+20)と、前年同月比においては順調に全項目で改善している。

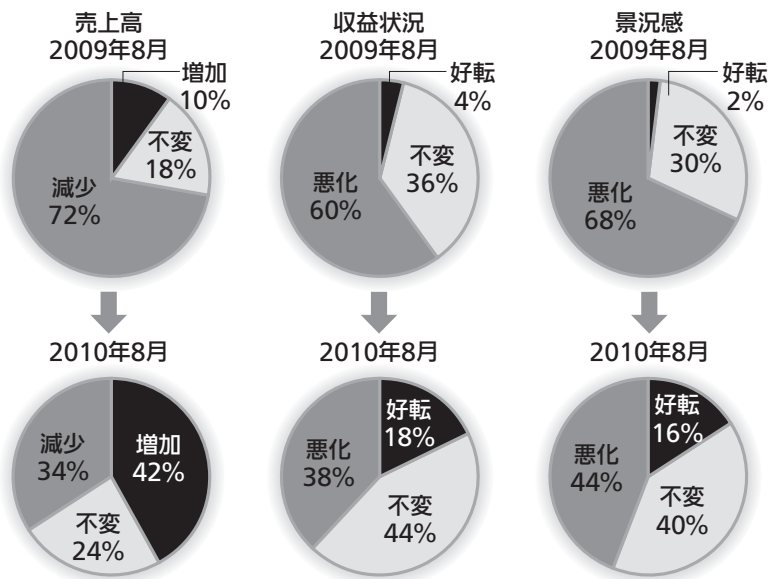
国内経済は、個人消費の堅調維持、設備投資の持ち直しなど明るい材料もあり、景気の持ち直しが続いているとしながらも、「このところ環境の厳しさは増している」と政府報告の表現が変更されており、先行きとして景気回復は、急激な円高や株価変動により下押しされるリスクが高まっていると報告されている。

情報連絡員による県内の8月の業況報告では製造業、非製造業ともに、この夏の猛暑の影響を受けたとするコメントが多く、特徴的であった一方で、ここまでの受注は順調であったが、今後の仕事の受注確保など先行を懸念するコメントが目立った。DI値だけでは判断できない中小企業の厳しく、不安定な現状が報告されている。



# データから見た 業界の動き

データから見た業界の動き (平成22年8月分)



## アップス 業界からの一言

8月の調査では、急激に進む円高が、県内の中小企業や業界にどのような影響を及ぼしているか(これから懸念されるか)を聞いた。主な業界の報告は次のとおり。

「輸入ワインの攻勢が増し、県産ワインの輸出等、交易の困難を予測」(食料品・ワイン酒造)、「EU向け服地の受注が大幅減。中国製品に拍車がかかる」(繊維工業)、「海外生産にシフト(移行)し、受注減」(金属製品製造)、「受注減。コスト引き下げ懸念」(一般機器製造)、「メーカーが海外生産に切り替え。コストダウン要請懸念」(電気機械器具製造)その他製造業「輸出目的製品の値引き依頼懸念」(繊維衣類卸)「輸出古紙の値下げ」(卸売・リサイクル)「インバウンド観光への影響懸念」(商店街)(宿泊業)

## 製造業

●食料品(水産物加工)／中元商戦は低迷。婚礼食材の新規開拓等により売上は微増となったが、一昨年に比べ12%程度低い水準。  
●繊維・同製品(織物)／猛暑の影響で夏物バーゲンの消化率は上がっているが、初秋物の動きが非常に悪い。服地は国内テキスタイルでの差別化商品作りが活発化し、前年並みの引き合いに戻ってきた。袖表地は在庫調整が進み、生産が増えつつある。

●木材・木製品製造／個人住宅の需要がない。公共物件の見積が開始しているが、単価が低く市場相場と合わない。  
●紙・紙加工品／輸入パルプの上昇もピークに達した。10月・11月引渡し分から50ドル／ト下落。

●窯業・土石(砂利)／中部横断道、甲府駅北口開発、学

## 非製造業

●卸売(紙製品)／県外同業企業の進出による競争が激化する傾向にある。  
●卸売(ジュエリー)／小売市場は回復基調にあると感じているが、円高・株安の影響で、再び悪化する心配あり。売上高と店舗数が国内最大の宝飾品小売チェーン店が甲府に移転してくる。業

界にとって生産規模拡大の期待が持てる。  
●小売(食肉)／例年ない猛暑で小売専門店への客足は減少し、ギフト商戦特に生肉の産地直送ギフトは口蹄疫の影響とも重なり、昨対1割減となった。  
●小売(自動車)／補助金の打ち切りにより、足元の受注は急激に悪化。下期は大幅な売上減の見込み。  
●小売(電機製品)／猛暑の影響もあり、前年対比135%以上で推移。中でも地デジテレビ、エアコン、冷蔵庫が堅調に推移。猛暑のためエアコンの納品、取付工事、各種修理に追われている。

●小売(石油)／8月は原油価格の上昇分は為替の円高により相殺され、また記録的な猛暑により、燃費の増加、車利用の増加により販売数量が増加したが、県内SSの販売価格は横ばいだ

## 建設業(鉄構)／学校関係

等々で公共工事が出ているがゼネコンのコスト削減要求から指値攻勢で、採算割れ物件が多い。物件量は増加傾向にあるが、不採算物件が多く受注出来ず、工場稼働率は相変わらず低い。

●設備工事(電気工事)／住宅電気工事専門の工事店は例年並みの工事数ではあるが単価は大きく下がっている。中型以上の工事はほとんどなく、あっても採算割れの状況。  
●運輸(バス)／他県では廃業する事業者もでてくる。とにかく宿泊を伴うバス旅行が減少している。

った。9月も横ばいと予想。宿泊業／高速道路の一部無料化や各企業の営業努力(値下げ等)により旅行しやすい環境となっている。またインターネット予約の増加で、今回の急激な伸びに繋がった。

# 業界の声



山梨県アパレル工業組合  
理事長 吉田 高士氏

## 業界の現況は?

当業界の売り上げは、1990年頃のピーク時よりも7割程度減少しています。今年度については、猛暑の影響もあり、業務内容も例年より1ヶ月ほど遅れています。また、営業力を強化しても仕事内容が減少していることや、数年前に比べると買い手にもアウトレットや大型百貨店なども数多く進出してきているため、買い手にもさまざまな選択権が出来るようになってきていることもあり、売上も減少してきています。その他、業界としては、自社ブランドを立ち上げることを理想とし、目標ももっています。組合の独自事業としては、7年前から「外国人研修生共同受入事業」を実施しています。すでに3期生まで34人が帰国し、技能継承のための労働力確保の第一歩として多くの実習生が育っています。また、日本で学んだ知識・技術は祖国に帰っても活かされていると聞いています。現在は、4期生・6期生の約50名の研修生・実習生として活躍しています。

## 今後の展開は?

生産などにおいても、拠点が海外に移行している傾向にもなっていて、衣料のほとんどが海外で作られるようになってきています。海外で作られた衣料においても近年は日本の生産技術が少しずつ継承されてきているため、高いものとなってきています。しかし、日本から継承された高い技術を用いて生産をおこなっていますが、衣料を生産するための生地においては、日本で生産されている日本製のものの方が品質的には良い物となっています。業界においては、今後は安くて良い物が求められるようになって来ると考えていますが、やはり地産・地消と同じく日本で生産した物を日本で使っていくことを考えています。

また、後継者を育てて行くためには、時間とお金もかかってきますが、今後は自分たちの持っている技術を海外だけでなく、日本人の若者にも継承していくことも課題として考えています。



作業をする研修生・実習生

# 大盛況!!センターでバザール

ACTIVE KUMIAI

## 協同組合山梨県流通センター



大盛況のバザール会場

9月11日(土)に中央市山之神の協同組合山梨県流通センター(栗山直樹理事長 組合員62社)で第11回目となる「センターでバザール」が開催された。当日は好天に恵まれ、オープン1時間前の8時には来場者の長い列ができ、10時には駐車場も満車となり、用意した商品が午前中に売り切れてしまう出展者が

出してしまうほど、盛況であった。会場には組合員をはじめとして団体内企業や取引先企業を含め約50社が物販や飲食、商品紹介などで出展し、特に、バザール会場では衣料品や靴、お菓子や食料品、クセサリーなどに人気が集まった。また、販売セールだけでなく、子供向けの参加ステージや人形劇、フリーマーケットなどもあり、一日中楽しめるイベントであった。栗山理事長は、「地域貢献を目的にスタートしたが、今回で11年目となり認知度も上がり、年々来場者が増えりピーターも多くなっている。地元だけでなく郡内地域からの来場者もあり、イベントとして定着した。」と評価した。

イベント実行委員会の井上雅博実行委員長は、「企画は組合員企業の若手従業員18人がたて、当日の運営は組合理事をはじめ、組合員企業の経営者と従業員、組合事務局など総勢60人以上であった。イベントを通じて組合の一体感と各社の活力アップにつながっている」と語ってくれた。



たくさんの子供達が参加したイベントステージ

## TOPICS

## 大月商店街協同組合

# 「第27回かがり火市民まつり」大月阿波踊り大会」開催

ACTIVE KUMIAI



阿波踊り風景①

大月市の夏のイベントである「第27回かがり火市民祭り」が今年も8月7日(土)に開催された。中でも大月駅前の大月商店街(協)のある国道20号は、全面通行止めとなり「大月阿波踊り大会」が華々しく実施された。祭りの花形である参加連は、15連(総勢500名)で、阿波踊りやよさこいソーランを乱舞、また民謡流し、神輿、都留高吹奏楽など多彩な演出で観客らを魅了し、この日の商店街は、深夜までかがり火のように熱く盛り上がった。商店街の組合員も店舗に照明を灯し、給水所での麦茶無料提供、休憩所の提供や清掃活動など様々なボランティアに参加し側面から祭りを盛り上げた。



阿波踊り風景②

なお、組合では8月31日～9月16日まで空き店舗対策でもある展示施設「まち宿り」において、かがり火祭り写真展を開催、市内の写真愛好家6名と都留高写真部の作品350点を展示した。展示している写真は、写っている本人の申し出があれば、先着順にプレゼントするサービスなども実施し地域住民らは祭りの余韻を楽しんだ。

## TOPICS

## 山梨県ワイン酒造協同組合

# 新・やまなしワイナリーマップが完成

ACTIVE KUMIAI



やまなしワイナリーマップ

山梨県ワイン酒造組合(前島善福会長)及び山梨県ワイン酒造協同組合(三澤茂計理事長)は、山梨県内のワイナリーを掲載した地図「やまなしワイナリーマップ」を20年ぶりに改訂した。「やまなしワイナリーマップ」は、地場産業でもあるワインの製造現場や造り手の情熱を感じてもらいたくワイナリー72社、ワイン展示場4社を掲載している。これまでは、B2版の大きさの地図を折り曲げていたが、お客様からの要望もあり内容を充実してB5版の冊子に変更した。また、山梨県を9エリアに分け、地域ごとにワイナリーの所在地がより解りやすくなるよう、交差点の名称や公共の建物、名所・旧跡、地域の名産などを記載しており、ワイナリーだけでなく地域資源を活かした観光ができる様になっている。

さらに、各ワイナリーや展示場の概要や、最近話題になっているワイナリー直営のレストランなども併せて掲載した。

「やまなしワイナリーマップ」は、一冊300円とお手頃感と温かな手書きの風合いが楽しいワイナリー巡りをサポートしてくれそうである。是非、見かけた方は、お手にとってご一読ください。

●お問い合わせ先：山梨県ワイン酒造協同組合



手書きの風合い

055-233-7306

# 関東甲信越ブロック会 総会を開催!!

## ACTIVE KUMIAI



熱心に聞き入る参加者の皆さん

山梨県スポーツ専門  
店協同組合(神山利秋  
理事長)は、去る9月  
15日に笛吹市石和町  
「ホテル慶山」におい  
て、日本スポーツ用品  
協同組合連合会  
(JSERA)関東甲  
信越ブロック会総会を  
開催した。

## 山梨県スポーツ専門店協同組合

催された総会では、各県の理事長より、現在組合が実行している事業、これから取り組みたい事業等を率直に発表してもらうなど、活発な意見交換を行った。

その後、「IT革命時代、スポーツ店はどう生き残るか!」というテーマでスポーツビジネスサポート浪川壽夫講師による講演会が行われた。浪川講師によると、スポーツ業界も景気後退の足音が聞こえてきており、地域スポーツ店は本当に生き残りのための経営活動が求められている。大型店の攻勢などもあるが、地域スポーツ店が生き残るために競争すべきは、大型店や競合店ではなく、我々の「顧客」である。そのためには、徹底した顧客志向を貫くことが大切で、まず、第1は自店を変革(チェンジ)する。それは、経営方針の変革、経営体制の変革、販売方法の変革、仕入・品揃えの変革、店舗の変革など、さまざまな角度から、これからの自店のあり方を問い直す。第2に経営構造を変える。売上が上がらない、利益が取れないという体質では未来はありえない。売上を上げるためには、顧客にお店に来ていただくためには、どんなことが必要かなど、5年先、10年先に行き残っていくための話があった。



会場風景

# ものづくり補助金事業実施企業の活動紹介 ただいま開発中!!

## 高精度位置決めによる 透明基板表面検査装置の開発

### 会社の営業内容について お聞かせ下さい。

当社は、パソコンや携帯電話等の精密機械に利用されているシリコンウエハやガラス基板等の汚染度を評価するためのパーティクル検査装置を開発・製造しております。そのため、半導体関連メーカー、各種デバイス製造メーカー、成膜装置メーカー及び薬品製造メーカー等のシリコンウエハやガラス基板等の製造に関連する業者が取引先となります。

### 抱えている問題点

LED関連製品の普及や有機ELを利用した商品の開発が加熱している中、表示ディスプレイ・照明器具へ透明基板を用いた製品の需要が拡大傾向にあります。そのため、透明基板を製造するメーカーでは、需要拡大に対応するため正確な生産工程評価や検査を行う事が求められております。

このような中、当社では透明基板を正確に評価するための検査装置の開発に取り組みました。既存の表面パーティクル(欠陥)検査装置は、シリコンウエハのように不透明な基板もしくは、両面が鏡面に加工された透明基板の検査を対象としているのが一般的であり、透明基板の検査においては、裏面が汚れている場合、あるいはサファイア基板などの様に裏面に梨地加工されている場合には裏面からの散乱光の影響があり、表面のパーティクルを正確に測定するのに問題があります。

### 問題点の対処方法 及び今後の営業方針について

前述の問題点を解消するために、透明基板の表面及び裏面のそれぞれから発生する散乱光を区別して、表面散乱光のみをセンサへ集光できるシステムを、基板・センサユニット

ト問距離の位置決め制御の高度化により裏面影響による誤検出の無い検査装置の開発を行いました。

### ①表面と裏面からの散乱光を分離させるための受光光学機構の開発

斜から照射されたレーザー光は、透明基板表面に到達しその表面のパーティクルにより散乱光が発生します。さらに基板表面から透明基板内に屈折して侵入したレーザー光は、基板裏面に到達しその裏面のパーティクルにより散乱光が発生します。このそれぞれ発生する散乱光を、基板表面側から観察すると、基板の厚み分だけ位置がずれる事となり、真上からの観察でも発生位置が異なることが分かります(図1)。観察方向をレーザー照射の反対側へ傾斜させることにより、さらに発生位置はズレる事になります(図2)。この位置のズレを用いて、裏面からの散乱光を除外して、表面からの散乱光のみを検出センサへ受光させるために、対物レンズ、鏡筒、スリット(検出位置からの光のみを受け入れるための開口部)からなる受光光学機構を用いることで達成できました。

### ②センサユニットと基板間の位置決め精度 向上のためのコントロール方法の開発

透明な基板及びフィルムの表面検査を行う際には、表面パーティクルによる散乱光と裏面で発生する散乱光の分離をすることが必要となります。しかし、基板表面とセンサ間の距離がコントロール出来ず近づくと、裏面散乱光が表面散乱光の検出位置に移動し裏面散乱光が誤検出の原因となる(図3)。

また、センサが基板表面から遠ざかると、表面散乱光が



株式会社山梨技術工房  
執行役員  
平出 弥博 氏

検出位置から外れて不検出となります(図4)。

これらの対応として、センサを乗せたプレート上にZ方向センサを配置し、Zセンサと基板表面との距離を計測し、この計測結果を用いて常に基板表面からの距離をある範囲に制御することにより達成しました。その結果、距離制御の高精度化等を実現し、透明基板・ロール状の透明フィルムの検査を裏面影響を除外して行うことが可能となりました。

位置変位量測定性能は、共焦点測定方式レーザー変位センサのため、距離測定分解能0.1μm、応答性2kHzのZ方向位置測定が可能となりました。

次に、Z方向位置制御のために、測定した位置情報を基に高精度、高速な移動手段が必要となり、リアガイドを組み合わせることでの仕様を満足させることができた。

・駆動応答性:50mm/秒以上  
・位置分解能:0.5μm以下  
今後は、開発製品の透明基板検査機、ロールフィルム検査機、ソリ検査機を販売する事で市場での認知度アップを目指します。

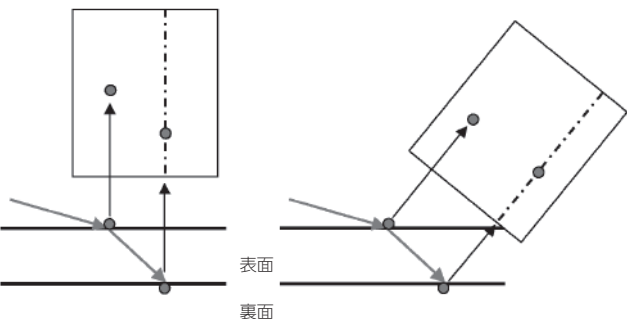


図1 基板真上から観察

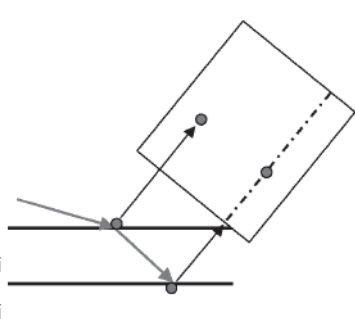


図2 基板斜め上から観察

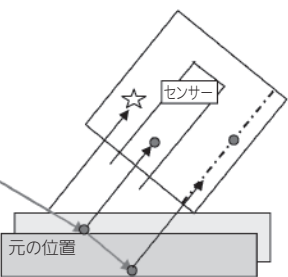


図3 厚み等の変化で基板がセンサに接近した場合には、☆が検出範囲から外れ不検出となる

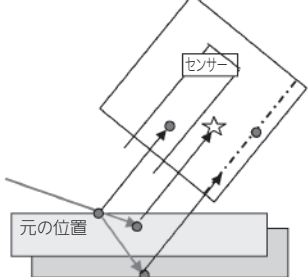


図4 厚み等の変化で基板がセンサから遠ざかった場合には☆が検出範囲から外れ不検出となる

●問い合わせ先 山梨技術工房 執行役員 平出 弥博 氏  
〒400-0311 山梨県南アルプス市曲輪田595-2  
Tel:055-284-6866 FAX:055-284-6867  
URL <http://www.ygkocp.co.jp/>

このコーナーは、本会の上部団体である全国中小企業団体中央会が行った「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金(試作開発等支援事業、製品実証等支援事業)」の実施企業が補助事業を利用してどのような研究開発を行ったかについて紹介するために企画されました。  
第4回目の今回お話を伺ったのは、山梨技術工房 執行役員の平出弥博さんです。

## ●適正な組合運営のために 組合実務講習会を開催!

山梨県中央会は、去る9月1、8、10、14、16日の5日間、山梨県中小企業会館において組合実務講習会を開催した。これは、会員組合における組合実務担当者を対象に毎年開催しているもので、「中小企業等協同組合法」や「中小企業団体の組織に関する法律」に基づく組合実務について講義を行っている。講師は、日頃より会員組合への指導を行っている山梨県中央会の指導員が務めた。今回は、組合実務担当者等が6名参加した。



組合実務講習会の様子

今回の講習会では、「組合法・団体の重要条文」、「定款の読み方と重要条文」、「総会・理事会における招集手順と運営」、「法人登記をやってみよう」、「組合における各種届出義務」の5つのテーマについて講義を行った。どのテーマも、日頃より組合実務に携わる参加者が直面するものばかりである。参加者の中には、「日頃の実務において、勘違いしていた部分も多々あった」、「」で学んだことを今後の組合運営に活かしていきたい」等の声も頂けた。参加者は、組合運営をより適切に行っていくと、みな真剣に耳を傾け、メモをとっていた。



組合実務担当者等は、皆真剣に耳を傾けていた

このほか、山梨県中央会においては、「1組合1組合士」をスローガンに中小企業組合士の推進を図っている。中小企業組合士とは、中小企業組合検定試験(本年は12月5日(日)実施予定)に合格し、組合等での実務経験が3年以上ある方に与えられる称号である。山梨県中央会では、この中小企業組合士検定試験を受験する方を対象に、11月に組合士受験対策講座の開催を予定している。中小企業組合士は組合運営のエキスパート。今後の活発かつ適正な組合運営のために、組合役員の方にはぜひ受験してみたいかがでしょうか。山梨県中央会が全面的にサポートさせていただきます。

## 「風林火山歴史ウォーク」参加者募集

### 目的

「歴史」をテーマに、武田信玄などの歴史遺産や山梨の豊かな秋の味覚の素晴らしさをウォーキングを通して肌で感じてもらい、山梨の魅力を県内外にアピールし、交流人口・定住人口の増加に繋げ、地域活性化の促進を図る。

**開催日時** 平成22年11月21日(日)9:00~18:00

**集合場所** 舞鶴城公園稲荷曲輪

### 日程・コース

- 8:00 参加者受付(健康チェック)
- 9:00 開会式(出発式)
- 9:30 スタート(出陣太鼓を合図に出発)
- 0km 甲府駅南口~北口(ペDESTリアン・デッキ巡回)
- 2.5km 武田神社(第1チェックポイント)
- 4.5km 積翠寺(第2チェックポイント)
- 5.5km 要害城趾(第3チェックポイント・折り返し)
- 11.0km サダヤ ゴール(収穫祭会場)
- 14:00 収穫祭オープン(産直市・ヌーボー祭り)
- 16:00 アトラクション、ステージライブ開始
- 18:00 終了

**参加資格** 健康で歩行に耐える者(児童は保護者の引率必要)

**参加料** 一般1,500円、小人500円  
(昼食、飲物、参加記念品、歴史案内、損害保険料等含む)

**申込期限** 平成22年11月10日(水)

**申込方法** 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて現金書留にて。

**申込・問い合わせ** 風林火山歴史ウォーク実行委員会(TEL055-221-0303)

**主催** 風林火山歴史ウォーク実行委員会(山梨経済同友会、甲府商工会議所、山梨県中小企業団体中央会、甲府青年会議所、やまなし観光推進機構)

**協力** ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ



## 中小企業の「輸出」や「技術」の 管理に関する相談窓口設置、 アドバイザー派遣、 セミナーを行います。

経済産業省は、中小企業の自主的な輸出管理を支援するため、「安全保障貿易自主管理促進事業委託事業」として、

- ①経験豊富なアドバイザーによる自主的な社内管理体制の構築に関する個別相談(「中小企業輸出管理支援センター」の設置)
- ②普及啓発セミナー(「安全保障貿易管理セミナー」)の参加募集を平成22年8月6日から開始しました。

1. 国際的な安全保障貿易の厳格化の要請が高まる中、グローバル化の進展に伴う人的交流拡大及び情報技術の高度化により、安全保障関連の貨物や技術について、我が国中小企業を含め輸出者などの輸出管理などの輸出管理の重要性が高まっています。
2. こうした状況を踏まえ、安全保障関連技術の体外取引規制の見直し、罰則強化のほか、中小企業も含む輸出車などに厳格な輸出管理を求める仕組み(輸出者等管理遵守基準)などの措置を講じた改正外偽法が平成22年4月より完全施行されました。
3. 経済産業省は、中企業の自主的な輸出管理を支援するため、「安全保障貿易自主管理促進事業委託事業」として、

- ①経験豊富なアドバイザーによる自主的な安全保障貿易管理体制の構築に関する個別相談(「中小企業輸出管理支援センター」の設置)
- 【委託先: 財安全保障貿易情報センター】

URL▶  
<http://www.cistec.or.jp/chuushou/index.html>

- ②普及啓発のためのセミナー(安全保障貿易管理センター)の参加募集
- 【委託先: 日本機会輸出組合】

URL▶  
[http://www.jmcti.org/junshu\\_kijun/index.htm](http://www.jmcti.org/junshu_kijun/index.htm)

## 安全保障貿易自主管理促進事業委託事業の開始について



# 情報BOX

## 短時間正社員制度導入促進助成金

短時間正社員制度を導入・運用し、パートタイマーと正社員の均衡待遇に向けた取組みに努められる事業主の皆様を支援する助成金です。企業活性化につなげていただくため、ぜひご利用ください。

- 申請ができる事業主:労働保険適用事業主(規模は問いません)
- 短時間正社員制度を導入し、制度利用者が出た事業主に対して、制度利用者の10人目まで助成金を支給

支給対象メニュー	支給額			
	大規模事業主		中小規模事業主	
①短時間正社員制度の導入(1人目)	制度利用者が出た時	15万円	制度利用者が出た時	15万円
	6ヶ月経過後	15万円	6ヶ月経過後	25万円
②短時間正社員制度の定着(2人目~10人目)	1人につき15万円		1人につき20万円	

※中小規模事業主:常時雇用する労働者が300人を越えない事業主/大規模事業主:中小規模事業主以外の事業主

※詳細は下記までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先 **財)21世紀職業財団山梨事務所** TEL.055-236-5271

### 朝日の昇らぬ夜はない。

私たちのトラックは、どんな悪天候でも走り続け、ずっと前日に届けることを使命としています。

それは、国内輸送の9割以上を担っているという責任があるから、日本の経済と豊かな生活を支えているという自負があります。

だから、私たちは常に努力しています。安全に、確実に荷物を届けるために、「車載用自動運転総合安全システム2009」など最新の安全対策やコンプライアンス研修を徹底。また、かながら人間的な価値を追求するため「アイドリングストップ機能」や「低公害車の導入促進」などにも積極的に取り組んでいます。

しかし、世界的な不況による急激な需要の減少や、燃料費の高騰や、運賃の値下げ競争など、次々と押し寄せる困難は中小企業が大多数を占めるトラック業界にとって、企業努力の限界を超えるものとなっています。

それでも、私たちが走り続けられるのは、みんなが頑張れば日本経済は立ち回ると信じているから、日本は元気になると信じているからです。必ず明日は明るから。

**がんばれ日本!!**

### 環境に優しいトラックが つなぐ人の輪 未来の輪

(平成21年度環境標語 最優秀賞)

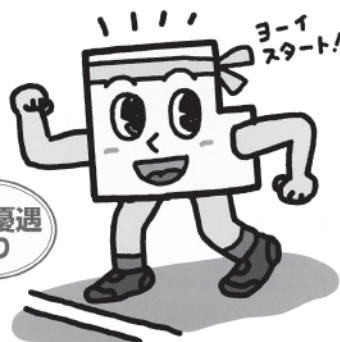
(社)山梨県トラック協会(環境保全対策委員会)  
(社)全日本トラック協会  
後援/山梨県 関東運輸局山梨運輸支局



山梨中央銀行 [www.yamanashibank.co.jp/](http://www.yamanashibank.co.jp/)

### 山梨中銀 創業支援ローン

## ファインスタート



金利優遇あり

- 最大1,000万円
- 無担保でのお取扱い
- 第三者保証人不要

※審査結果によっては、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめ御了承ください。

くわしくは山梨中央銀行の窓口  
またはフリーダイヤルへどうぞ **0120-201862** 受付時間 月曜日~金曜日 9:00~17:00  
ただし、銀行休業日は除きます。

## 労働者や労働組合と使用者の間の トラブル解決を援助します!

### 労働相談と労使紛争のあっせん

山梨県労働委員会では、労働相談を行うとともに、使用者の方(事業主)と働く方(個々の労働者)や労働組合との間に生じた労働条件などのトラブルの円満な解決をお手伝いするために「あっせん」を行っています。使用者の方からの労働相談やあっせん申請もできますので、どうぞご利用ください。



無料

秘密厳守

#### Q あっせんの具体的なイメージがわからないのですが?

A あっせん会場で使用者と労働者が対面するのは、最初と最後のあいさつのときだけです。それ以外の時間は、あっせん会場には使用者または労働者のいずれかが残り、それぞれの主張は、あっせん員を通して相手側に伝えます。使用者と労働者が面と向かって、それぞれの主張を言い合うものではありません。

#### Q あっせん員には誰がなるのですか?

A 労働委員会の委員のうち、公益委員(弁護士等の学識経験者)、労働者委員(労働団体役員など)、使用者委員(会社経営者など)から1名ずつ指名され、合計3名であっせんを行います。

#### Q あっせんの申請から当日の出席まで、代理人にすべて任せたいのですが。

A 弁護士があっせんの代理人となれます。特定社会保険労務士は、労働者個人とのあっせんの代理人とはなれますが、労働組合とのあっせんの代理人にはなれません。なお、あっせんでは、本人の意思の確認が求められることがありますので、本人も一緒に出席した方が良いでしょう。

#### Q 合同労組から個人の労働者について団体交渉を申し込まれたのですが。

A 初めて顔を合わせる合同労組からの団体交渉であっても、使用者は拒否することはできません。労働委員会では、労働組合と使用者のあっせんも行っていますので、ご相談ください。

●甲府市丸の内1-6-1 山梨県労働委員会 電話055-223-1827

ホームページアドレス <http://www.pref.yamanashi.jp/roudou-iin/toppage.html>

## 編集後記

気が付けばもう10月ですね、すっかり秋を感じる陽気になってきました。しかし今年は、～秋バテ～なんて言葉もちらほらと…

それにしてもやりました！B-1グランプリで地元「甲府鶏もつ煮」が見事日本一になりました。

我々、地元民にとっては「ほうとう」同様に小さい頃から親しんでいる地元の味！ほんとううれしいですね。

●ご意見・ご要望は、  
中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215  
FAX 055-237-3216  
E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

## インターンシップ体験記

●山梨大学 教育人間科学部 国際共生社会課程 共生社会コース  
3年 井上 陽光

私は8月9日（月）～13日（金）の5日間、山梨中小企業団体中央会において、インターンシップを受けさせていただきました。

今回のインターンシップでの目的は、私が興味を持つ「地域活性化」というテーマに関連していると考えられる中央会の「中小企業に対する支援」などの業務内容の体験と社会人の仕事への姿勢やマナーを学ぶというところにありました。

中央会でのインターンシップ体験は自らの目的はもちろんのこと、予想以上に学び取れることがあったと考えております。その中でも、就職に対してのアドバイスや心構えをご指導いただくことで、自分の知識不足や甘さを痛感したことは、今後の就職活動の糧にしていきたいと考えております。また、中央会の方をはじめ、組合の方々の仕事に対する姿勢や話を伺うと、山梨県を盛り上げていこう・引っ張って行こうという気持ちを感じることができました。そんな方々の実際の仕事を間近で見ることができ、私も社会に出て働きたいという気持ちを強く持つことができました。

中央会の皆様、並びにお話いただいた組合・企業の皆様、お忙しい中ご指導いただき本当に有り難うございました。



## 中央会 創立55周年 記念式典のご案内

開催日時 平成22年  
**11月10日（水）**  
14:00～16:00

開催場所 **アピオ甲府**  
**「吉兆の間」**  
中巨摩郡昭和町西条3600

内容 **式典及び表彰**

## 合同面接会参加企業募集中

（社）山梨県シルバー人材センターではシニアワークプログラム事業を実施し働く意欲のある高齢者の就職、就業支援をしています。

### ヘルパー2級課程合同面接会

- 平成22年10月8日（金）
- 県立青少年センター



### タクシー乗務員合同面接会

- 平成22年12月2日（木）
- 山梨県立青少年センター



\*参加企業を募集しています。詳しくは下記までお問合せ下さい。

### （社）山梨県シルバー人材センター連合会

〒400-0355 甲府市飯田3丁目3-28  
Tel.055-228-8383

## 情報BOX

### 山梨県の最低賃金が変わります！

平成22年10月17日から改定されます。

**1時間 689円**

- 1 山梨県最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。
- 2 次の手当等は最低賃金に算入しません。  
①精皆勤手当、通勤手当、家族手当 ②時間外・休日・深夜手当  
③臨時に支払われる賃金 ④1ヵ月を超える期間ごとに支払われる賃金
- 3 次の産業については、特定最低賃金が定められています。

特定最低賃金	1時間	効力発生日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	782円	21.12.27
自動車・同附属品製造業	791円	21.12.26

※年齢、技能習得中及び特定の業務については、特定最低賃金から適用除外され山梨県最低賃金が適用される場合があります。

詳細については、お問い合わせ下さい。

また、特定最低賃金については、現在改正審議中です。

#### お問い合わせ先

山梨労働局賃金室	甲府市丸の内1-1-11	Tel.055-225-2854
甲府労働基準監督署	甲府市下飯田2-5-51	Tel.055-224-5616
都留労働基準監督署	都留市四日市場23-2	Tel.0554-43-2195
峡沢労働基準監督署	南巨摩郡富士川町峡沢655-50	Tel.0556-22-3181

#### 訂正とお詫び

平成22年9月1日発行の  
中小企業タイムズ9月号  
における訂正とお詫び

3面下段に掲載の「業界の声」記事

（誤）山梨県生コンクリート協同組合 →（正）山梨生コンクリート協同組合  
謹んで関係者ならびに読者の皆様にお詫び申し上げます。